

Release Identification: LT3751

2008.12.02

リニアテクノロジー、新製品「LT3751」を販売開始

あらゆるサイズのコンデンサを充電するフライバック・コントローラ

2008 年 12 月 2 日 - 高性能アナログ IC のリーディングカンパニーであるリニアテクノロジーは、大型のコンデンサを 1,000V の高電圧まで高速充電するように設計された、フライバック・コントローラ「LT3751」の販売を開始しました。 LT3751 は熱特性が改善された 4mm×5mm QFN-20 パッケージで供給され、インダストリアル・グレードで - 40 ~ 125 の温度範囲で規定されています。1,000 個時の参考単価は383円(税込み)からで、リニアテクノロジー国内販売代 理店各社経由で販売されます。

LT3751 は外付けのN チャネルMOSFET をドライブし、1 秒以内で1,000 μ F コンデンサを500V まで充電可能なので、プロフェッショナル・フォトフラッシュ・システム、RF セキュリティ、インベントリ制御システム、特殊な高電圧電源などのアプリケーションに最適です。LT3751 はオプトカプラ不要で、1 次側出力電圧センスを行なうように設定可能です。また、より低ノイズで、より高精度なレギュレーションのアプリケーション向けに、出力電圧からの抵抗分割器ネットワークを使用した出力の安定化もできるため、高電圧電源要件に適しています。

Boundary モード制御により、過渡損失を最小限に抑え、最大 88%の効率を達成します。また、 $5V \sim 24V$ の V_{CC} 入力電圧範囲により、さまざまな電源で動作可能です。 V_{TRANS} 電源電圧範囲は、LT3751 の内部シャント・レギュレータに接続する外付け部品の選択によって変わります。106mV という低い差動電流センス・スレッショルドにより、ピーク・スイッチ電流を高精度で制限します。この他に、5.6V または 10.5V に選択可能な強力な 2A N チャネル MOSFET ゲート・ドライバ、新しい充電サイクルの開始をユーザが制御するための CHARGE ピン、リモート・シャットダウン機能を搭載し、 V_{TRANS} および V_{CC} 入力電圧に対する低電圧および過電圧ロックアウトを特長としています。DONE ピンは、コンデンサが設定値に達し、充電を停止したことを知らせます。

LT3751 の特長:

- あらゆるサイズのコンデンサを充電
- V_{CC}範囲:5V ~ 24V
- 高い入力電源電圧が可能
- 出力電圧を容易に調整可能
- 1次側電圧センスに設定可能
- 電圧レギュレーション・モードで低ノイズ出力
- 5.6V または 10.5V を選択可能な内部ゲート・ドライバ

リニアテクノロジー株式会社 www.linear-tech.co.jp

- レール・トゥ・レール動作を行う2Aゲート・ドライバ内蔵
- 電流モード制御
- 入力の過電圧/低電圧ロックアウトをプログラム可能

フォトキャプション:高速、高電圧コンデンサ・チャージャ

Copyright: 2008 Linear Technology

以上